



今年は雲龍が横綱になり 150 年

水の郷くらぶ第9回しょうぶまつり

水の郷クラブは6月12日、今年で9回目になる「しょうぶまつり」を水の郷で催しました。今回の主人公は大和町出身で幕末に活躍した第10代横綱の雲龍久吉。雲龍が横綱の免許を^{はいりよう}拝領して、今年で150年を迎えたのを記念して企画されました。この日は、元雲龍の館の館長、高口日文さんと福岡女子学院大学講師の半田隆夫さんが、雲龍の生涯や郷土に残る相撲関係の歴史資料について講演をしました。

2日間にわたり中学生が熱戦

第22回柳川オープン中学生卓球選手権大会

市民体育館で6月11日と12日の2日間、柳川オープン中学生卓球選手権大会が開催されました。福岡や佐賀、熊本の各県の中学校から男子90チーム、女子54チーム、総勢804人が参加。1日目は団体戦、2日目は個人戦が行われ、選手たちは日ごろの練習の成果を発揮しようと、白熱した試合を繰り広げました。熱戦の結果、中学男子団体1部で三橋中学校と同団体3部で柳城中学校が、それぞれ3位入賞を果たしました。



各選手=歩も引かない熱戦を繰り広げた

市民のひろば



緑平さんの温かい人柄が伝わります

放浪の俳人山頭火を支えた 木村緑平展

自由律の俳人、種田山頭火を物心両面から支えた、市出身の俳人、木村緑平の資料展が、6月10日から12日にかけて大和公民館で開かれました。この展示会は、木村緑平顕彰会が毎年市内の公民館で開催しているもの。会場には俳句や写真などの100点以上の資料が所せましと展示され、来場者たちは興味深そうに目を通してました。顕彰会の梶島守代表は、「この展覧会をきっかけに、多くの人に木村緑平という人物を知ってほしい」と思いを語りました。



▲資料にじっくりと目を通す来場者たち

自慢のお店へようこそ

六合小学校「出店体験学習」

六合小学校は6月15日、中島の大徳商店街で出店体験学習を行いました。児童が協力して商品の仕入れから販売までを実践してコミュニケーション能力を高めることを目的に、6年生が6月、5年生が秋に毎年行っています。商品はジャガイモやトマトなどの野菜や手作りカレンダーなどを出品。6年生23人は、接客や呼び込みも上手にこなしました。今回の売り上げの一部は、ひがしきょうじょう宮城県仙台市にあり学校名が同じ読み方の市立東六郷小学校へ義援金として贈る予定です。



児童の上手な接客にお客も笑顔に



津村真浩先生の指揮で全員の心を一つに

若さあふれる歌声が響きわたる

ジュニアコーラス Wing21 第12回定期演奏会

ジュニアコーラス Wing21 の第 12 回定期演奏会が 6 月 11 日、市民会館大ホールで行われました。現在 Wing21 は小学 1 年生から高校 1 年生までの 25 人で構成され、白秋祭水上パレードやウインターコンサートなどで、毎年、歌声を披露しています。今年は福岡県代表として 11 月に京都で行われる大会にも参加します。オープニング曲の後、リーダーの山田彩さんが「心を一つにしてうた声を東日本に届けたい」と挨拶。第 1 部から第 3 部まで、美しいうた声で会場を魅了しました。